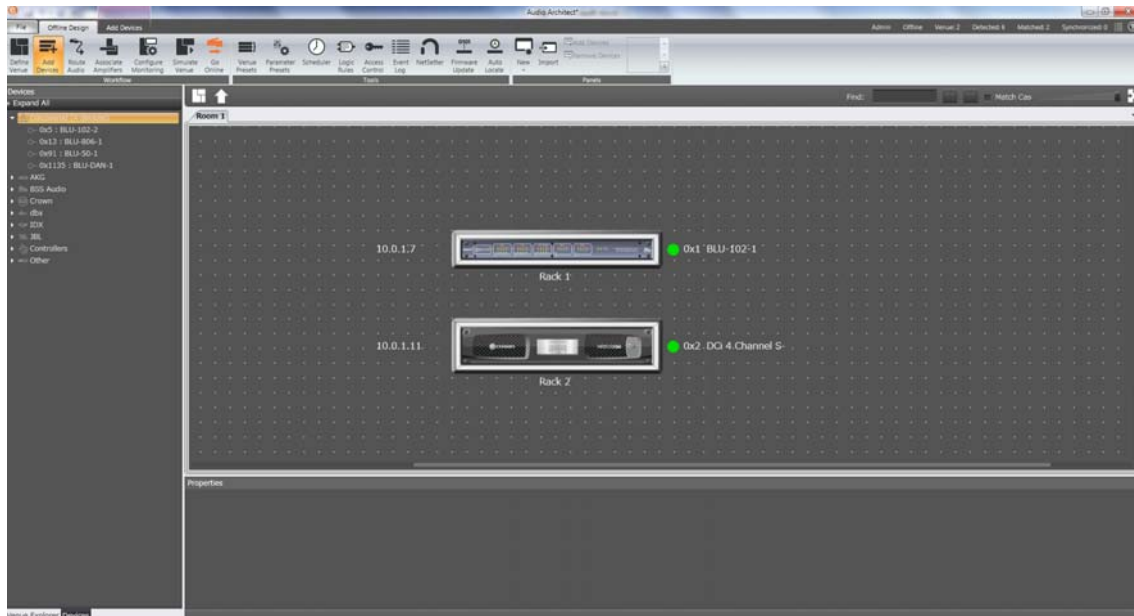
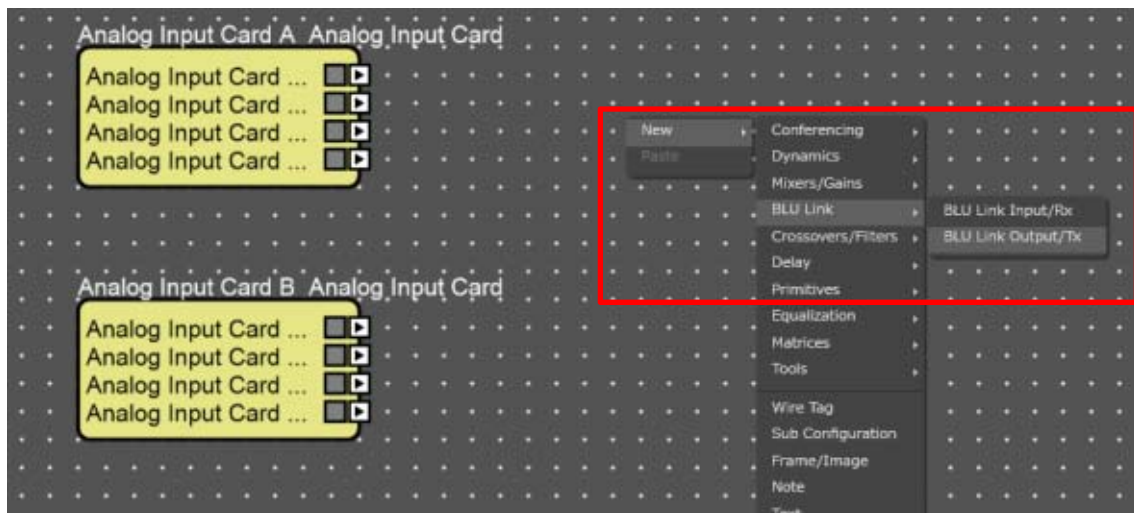


BLU Link で接続する方法

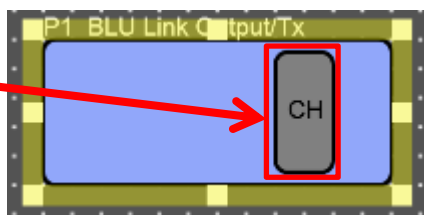
例として BLU-102 から DCi Network パワーアンプを使用し BLU Link 接続します。



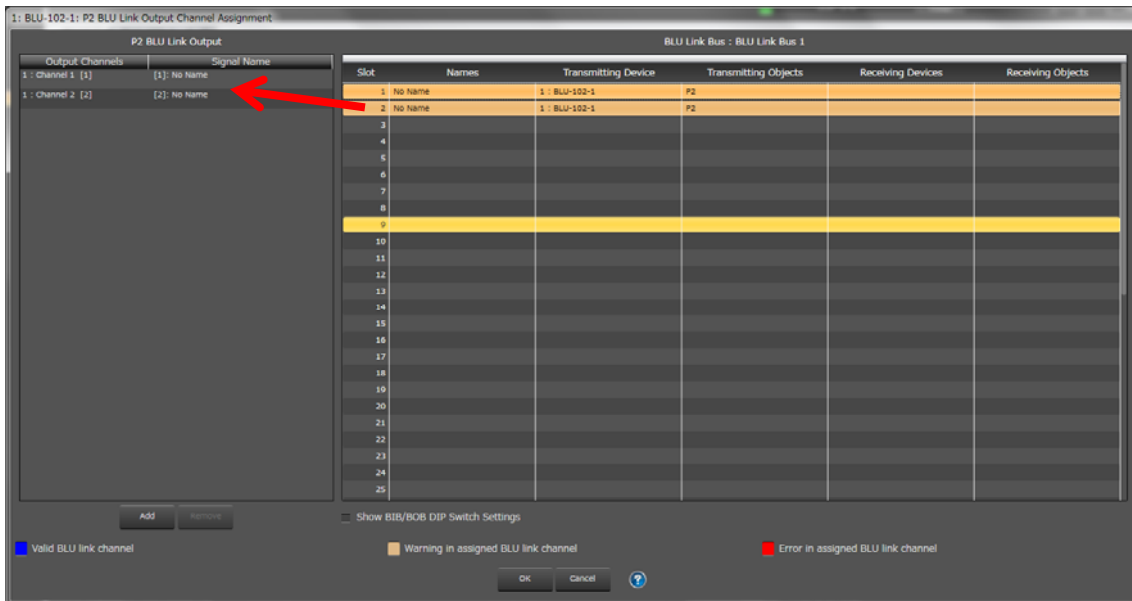
BLU-102 から BLU Link を使って出力します。



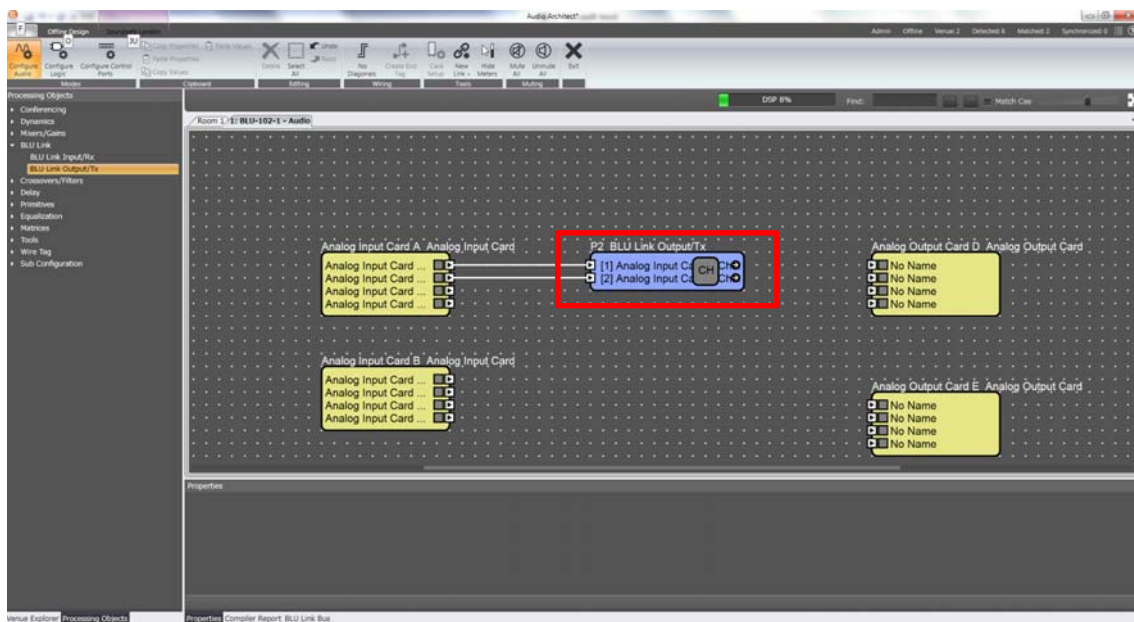
ダブルクリックします。



[Shift]キー、[Ctrl]キーで複数選択できます。



BLU-102 の BLU Link Output を BLU Link の 1ch、2ch を使います。



例として

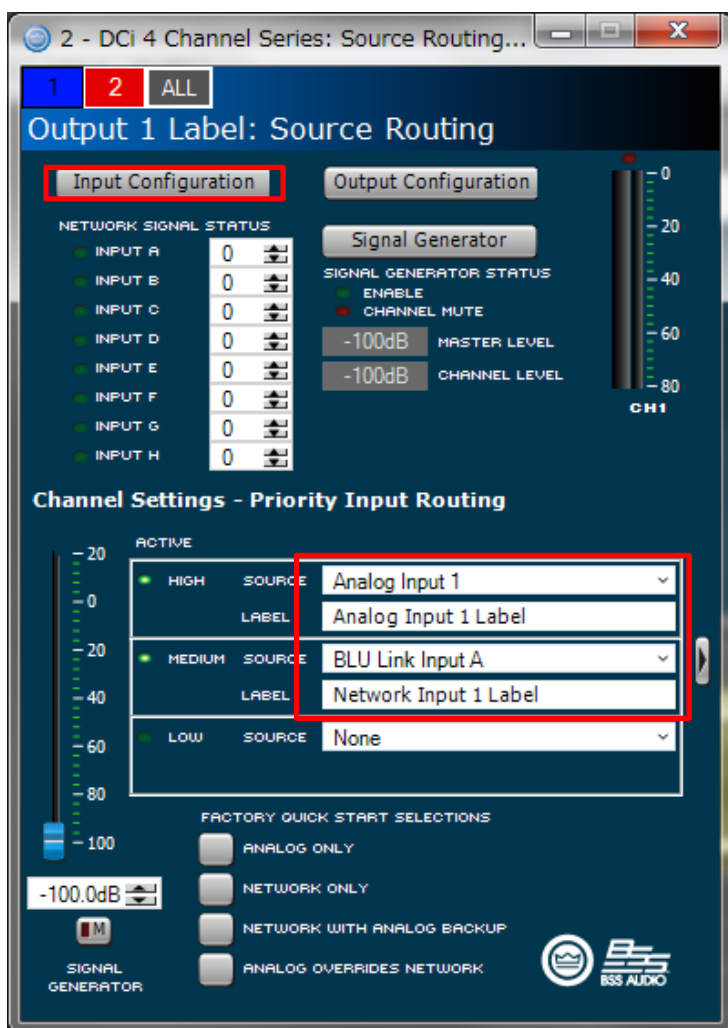
「Analog input card」に入ってきたものをそのまま、
BLU Link の 1ch、2ch へそれぞれ出力します。

次にパワーアンプ側の設定をします。



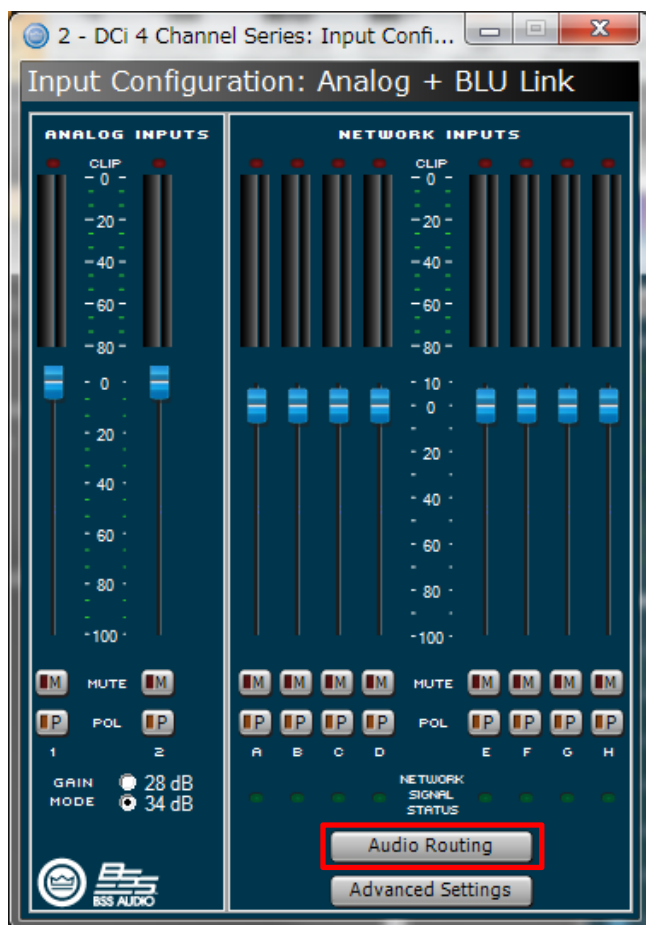
DCi Network オブジェクトをダブルクリックして設定を開きます。

INPUT の設定をします。



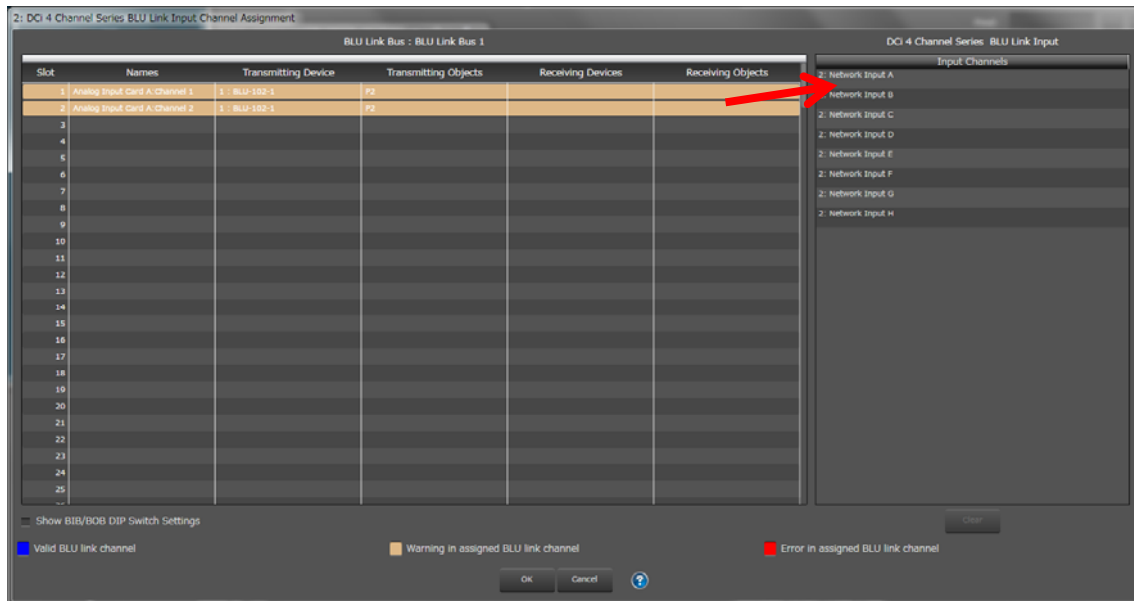
初期状態では、Analog が優先されていますので、
場合により優先順位を変更してください。

「Input Configuration」を押下すると、
Analog、BLU Link のインプットの状況が確認できます。

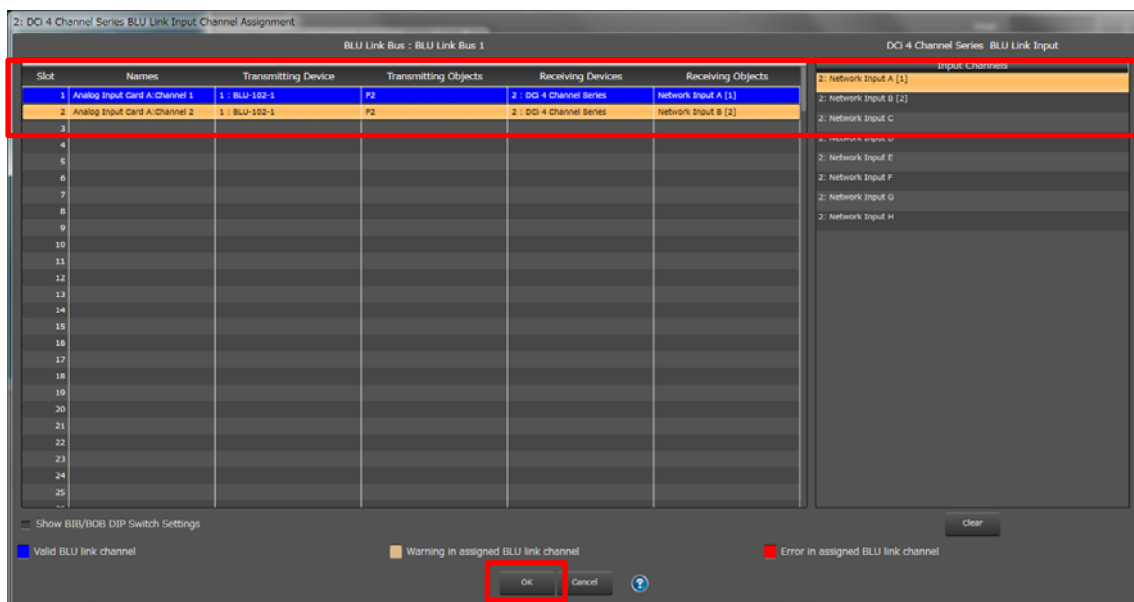


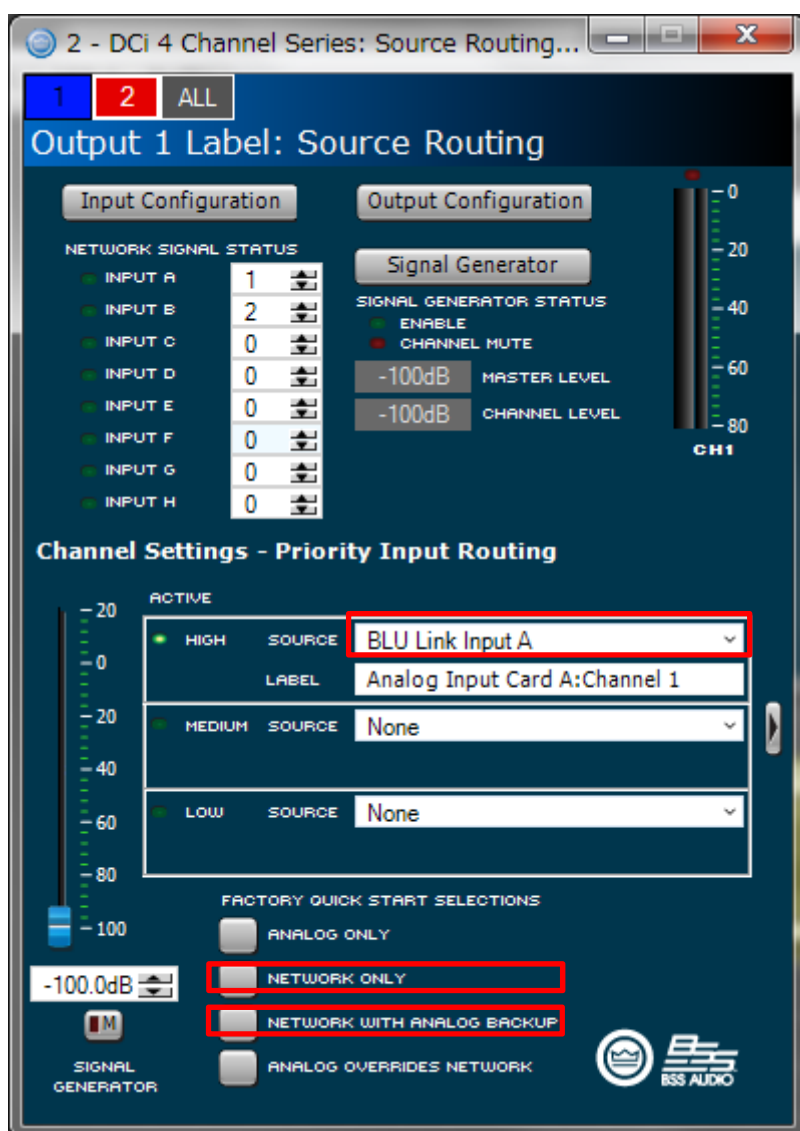
「Audio Routing」を押下すると、BLU Link の BUS 設定ができます。

先ほど BLU-102 で設定した BLU Link が確認できます。



BLU Link の 1ch、2ch が BLU-102 からの出力なので、それを DCi Network の BLU Link Input へアサインします。

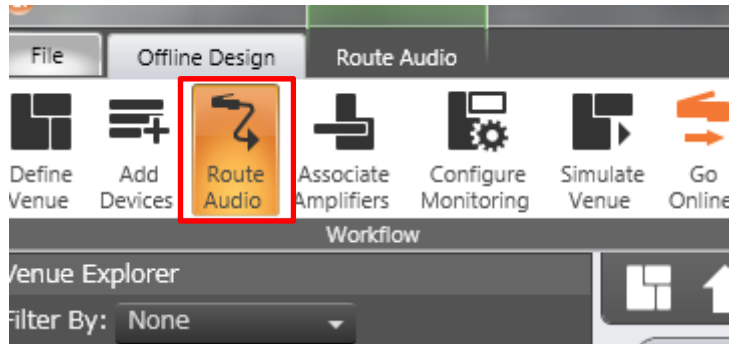




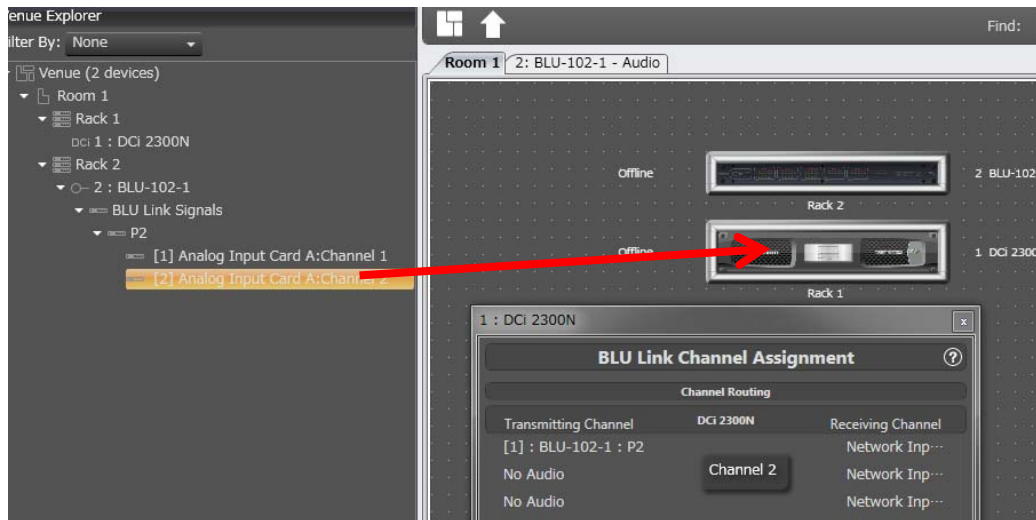
例として「NETWORK ONLY」を選択すると、
BLU Link だけが有効になります。

バックアップとしてアナログ回線を使用する場合は、
「NETWORK WITH ANALOG BACKUP」を選択します。

Route Audio を使用する方法



「Route Audio」をクリックします。



左の「Venue Explorer」から、アサインしたいBLU Link チャンネルを選択し、ルーティングしたいアンプヘドラック&ドロップします。

同時に「BLU Link Channel Assignment」画面がポップアップし、アンプのアサインしたいチャンネル上へドロップします。